細則第38号様式（第２条第49号）
（総括票）

事業者ＩＤ	2076303

地球温暖化対策実施状況報告書

2025年　9月　30日

（提出先）
横浜市長

住所　神奈川県横浜市西区みなとみらい4-4-5 横浜アイマークプレイス

氏名　日本ケンタッキー・フライド・チキン株式会社
代表取締役社長 遠藤　久

（法人の場合は、名称及び代表者の氏名）

横浜市生活環境の保全等に関する条例（以下「条例」という。）第144条第２項の規定により、次のとおり提出します。

１　地球温暖化対策事業者等の概要

事業者の名称及び代表者の氏名	日本ケンタッキー・フライド・チキン株式会社 代表取締役社長 遠藤　久				
主たる事業所の所在地	神奈川県横浜市西区みなとみらい4-4-5 横浜アイマークプレイス				
主たる事業の業種	大分類	Ｍ 宿泊業、飲食サービス業			
	中分類	７６ 飲食店			
該当する事業者の要件	☐ 条例施行規則第89条第１項第１号該当事業者				
	☑ 条例施行規則第89条第１項第２号該当事業者				
	☐ 条例施行規則第89条第１項第３号該当事業者				
	☐ 条例第144条の４該当事業者（任意提出事業者）	☐		☐	
	原油換算エネルギー使用量	1,540 kl	市内全事業所数	51	事業所
			原油換算エネルギー使用量が500kl以上の事業所数	0	事業所
	自動車の台数		台		

２　計画期間及び実施年度

計画期間	2024 年度 ～ 2026 年度	実施年度	2024 年度

３　公表の方法

☑	ホームページ	アドレス	https://www.kfc.co.jp/about_kfc/ourpromise/environment.html
☐	窓口で閲覧	閲覧場所	
		所在地	
		閲覧可能時間	
☐	その他		

細則第38号様式（第２条第49号）
（総括票）

４の１　温室効果ガスの排出の抑制に係る目標等の状況（第１号及び第２号該当事業者）

		特定温室効果ガス排出量	削減率	原単位	
基準年度（2023年度）	基礎	3,800 t-CO_2		5.44 t-CO_2/千万円	
	調整後	3,430 t-CO_2			
目標年度（2026年度）	基礎	3,686 t-CO_2	3.0 %	5.27 t-CO_2/千万円	
	調整後	3,327 t-CO_2	3.0 %	削減率	3.1 %
第一年度（2024年度）	基礎	2,965 t-CO_2	22.0 %	4.21 t-CO_2/千万円	
	調整後	2,965 t-CO_2	13.6 %	削減率	22.6 %
第二年度（2025年度）	基礎	t-CO_2	%	t-CO_2/	
	調整後	t-CO_2	%	削減率	%
第三年度（2026年度）	基礎	t-CO_2	%	t-CO_2/	
	調整後	t-CO_2	%	削減率	%
目標の進捗及び達成状況の説明（2024年度）	達成状況	◉目標を達成できた　○おおむね目標通り　○目標を達成できなかった			
	要因	省エネ取組	◉あり　○なし		
		事業活動量	◉増　○ほぼ変動無し　○減		
		自由記述欄			

４の２　温室効果ガスの排出の抑制に係る目標等の状況（第３号該当事業者）

		特定温室効果ガス排出量	削減率	原単位	
基準年度（2023年度）	基礎	t-CO_2		t-CO_2/	
	調整後	t-CO_2			
目標年度（2026年度）	基礎	t-CO_2	%	t-CO_2/	
	調整後	t-CO_2	%	削減率	%
第一年度（2024年度）	基礎	t-CO_2	%	t-CO_2/	
	調整後	t-CO_2	%	削減率	%
第二年度（2025年度）	基礎	t-CO_2	%	t-CO_2/	
	調整後	t-CO_2	%	削減率	%
第三年度（2026年度）	基礎	t-CO_2	%	t-CO_2/	
	調整後	t-CO_2	%	削減率	%
目標の進捗及び達成状況の説明（2024年度）	達成状況	○目標を達成できた　○おおむね目標通り　○目標を達成できなかった			
	要因	省エネ取組	○あり　○なし		
		事業活動量	○増　○ほぼ変動無し　○減		
		自由記述欄			

細則第38号様式（第２条第49号）
（総括票）

５　クレジットに関する取組状況

番号	クレジットの名称	特定温室効果ガス削減相当量 [t-CO_2]	オフセット対象範囲
1			
2			
3			
4			
5			

６　再生可能エネルギー利用設備の稼働状況

番号	設備機器の種類	導入年度		設備機器の性能	発電等の実績	単位
1			年度			
2			年度			
3			年度			
4			年度			
5			年度			

７　次世代自動車の導入状況

次世代自動車の種別	電気自動車	プラグイン ハイブリッド車	燃料電池自動車	合計
導入台数[台]	0	0	0	0
保有台数[台]	0	0	0	0

細則第38号様式（第２条第49号）
（総括票）

８の１　重点対策の実施状況（第１号及び第２号該当事業者）（その１）

重点対策		対策の内容	対象設備	対策状況 ①管理基準等の設定状況	対策状況 ②実施状況	備考
1	推進体制の整備	① 本社等が中心となり、支店等と連携して、地球温暖化対策を推進する管理体制を整備している。 ② ①の体制に基づき、定期的に地球温暖化対策に関する計画立案、進捗確認等の会議等を実施している。		◉ 整備済 ○ 一部整備済 ○ 未整備 ○ 非該当	◉ 実施済 ○ 一部実施済 ○ 未実施 ○ 非該当	
2	エネルギー使用量の把握	① エネルギー種類別（電力、ガス、蒸気、圧縮空気等）の使用量の記録、保管等についての管理基準を設定している。 ② ①の情報を元に、現状把握、過去との比較検証を実施している。		◉ 設定済 ○ 一部設定済 ○ 未設定 ○ 非該当	◉ 実施済 ○ 一部実施済 ○ 未実施 ○ 非該当	
3	事務用機器の管理	① 事務用機器（パーソナルコンピュータ、プリンタ、コピー機、ファクシミリ等）の待機電力削減の取組、省エネモード設定等についての管理基準を設定している。 ② 管理基準に基づいた運用を実施している。	事務用機器	◉ 設定済 ○ 一部設定済 ○ 未設定 ○ 非該当	◉ 実施済 ○ 一部実施済 ○ 未実施 ○ 非該当	
4	受変電設備の力率の管理	① 受電端における力率は、95パーセント以上とすることを基準として進相コンデンサ等を制御するように管理基準を設定している。 ② 管理基準に基づいた運用を実施している。	受変電設備	○ 設定済 ○ 一部設定済 ○ 未設定 ◉ 非該当	○ 実施済 ○ 一部実施済 ○ 未実施 ◉ 非該当	
5	照明設備の管理	① 事業活動に適した点灯時間、点灯エリア、照度等についての管理基準を設定している。 ② 管理基準に基づいた運用を実施している。	年間2,000時間以上点灯する照明設備	◉ 設定済 ○ 一部設定済 ○ 未設定 ○ 非該当	◉ 実施済 ○ 一部実施済 ○ 未実施 ○ 非該当	
6	空調設備の管理	① 空調を施す区画を限定し、外気条件変動等に応じた設備の運転時間、室温、湿度等についての管理基準を設定している。 ② 管理基準に基づいた運用を実施している。	空調設備	◉ 設定済 ○ 一部設定済 ○ 未設定 ○ 非該当	◉ 実施済 ○ 一部実施済 ○ 未実施 ○ 非該当	
7	空調用冷凍機の管理	① 外気条件変動等に応じた冷却水温度や圧力等についての管理基準を設定している。 ② 管理基準に基づいた運用を実施している。	空調用冷凍機	○ 設定済 ○ 一部設定済 ○ 未設定 ◉ 非該当	○ 実施済 ○ 一部実施済 ○ 未実施 ◉ 非該当	
8	換気設備の管理	① 換気を施す区画を限定し、外気条件変動等に応じた換気量、運転時間等についての管理基準を設定している。 ② 管理基準に基づいた運用を実施している。	換気設備	◉ 設定済 ○ 一部設定済 ○ 未設定 ○ 非該当	◉ 実施済 ○ 一部実施済 ○ 未実施 ○ 非該当	
9	フィルターの清掃	① 空調設備、換気設備のフィルターの点検、清掃についての管理基準を設定している。 ② 管理基準に基づいた運用を実施している。	空調設備 換気設備	◉ 設定済 ○ 一部設定済 ○ 未設定 ○ 非該当	◉ 実施済 ○ 一部実施済 ○ 未実施 ○ 非該当	
10	ボイラーの管理	① 過剰な蒸気の供給及び燃料の供給をなくし適正に運転するため、蒸気の圧力、温度及び運転時間についての管理基準を設定している。 ② 管理基準に基づいた運用を実施している。	ボイラー	○ 設定済 ○ 一部設定済 ○ 未設定 ◉ 非該当	○ 実施済 ○ 一部実施済 ○ 未実施 ◉ 非該当	

細則第38号様式（第２条第49号）
（総括票）

８の１　重点対策の実施状況及び計画（第１号及び第２号該当事業者）（その２）

重点対策		対策の内容	対象設備	対策状況 ①管理基準等の設定状況	対策状況 ②実施状況	備考
11	蒸気配管等の管理	① ボイラー設備の配管、バルブ等の保温及び断熱の維持、蒸気の漏えい、詰まりの防止等についての管理基準を設定している。 ② 管理基準に基づいた運用を実施している。	ボイラー	○ 設定済 ○ 一部設定済 ○ 未設定 ◉ 非該当	○ 実施済 ○ 一部実施済 ○ 未実施 ◉ 非該当	
12	燃焼設備の空気比管理	① 燃焼設備及び使用する燃料の種類に応じて、排出ガスにおける空気比の値が基準空気比※以下になるような、空気比についての管理基準を設定している。 ② 管理基準に基づいた運用を実施している。	ボイラー 工業炉	○ 設定済 ○ 一部設定済 ○ 未設定 ◉ 非該当	○ 実施済 ○ 一部実施済 ○ 未実施 ◉ 非該当	
13	ポンプ、ファン、ブロワー及びコンプレッサの負荷に応じた運転管理	① 使用端圧力及び吐出量を把握し、負荷に応じた運転台数制御、回転数制御等についての管理基準を設定している。 ② 管理基準に基づいた運用を実施している。	ポンプ ファン ブロワー コンプレッサ	○ 設定済 ○ 一部設定済 ○ 未設定 ◉ 非該当	○ 実施済 ○ 一部実施済 ○ 未実施 ◉ 非該当	

※ 基準空気比とは、工場等におけるエネルギーの使用の合理化に関する事業者の判断の基準（平成21年経済産業省告示第66号）の別表第１（Ａ）に規定するものをいう。

８の２　重点対策の実施状況（第３号該当事業者）

重点対策		対策の内容	対策状況 ①管理基準等の設定状況	対策状況 ②実施状況	備考
14	推進体制の整備	① 本社等が中心となり、支店等と連携して、地球温暖化対策を推進する管理体制を整備している。 ② ①の体制に基づき、定期的に地球温暖化対策に関する計画立案、進捗確認等の会議等を実施している。	○ 整備済 ○ 一部整備済 ○ 未整備 ○ 非該当	○ 実施済 ○ 一部実施済 ○ 未実施 ○ 非該当	
15	自動車の適正な使用管理	① 目的地までの燃料消費量、所要時間等を考慮した効率的な走行ルート等の情報を運転者に伝える仕組みを整備している。 ② ①の仕組みを活用した運用を実施している。	○ 整備済 ○ 一部整備済 ○ 未整備 ○ 非該当	○ 実施済 ○ 一部実施済 ○ 未実施 ○ 非該当	
16	エネルギー使用量等に関するデータの管理	① 自動車ごとの走行距離、エネルギー消費量等のデータの定期的な記録等についての管理基準を設定している。 ② ①の情報を活用した運用を実施している。	○ 設定済 ○ 一部設定済 ○ 未設定 ○ 非該当	○ 実施済 ○ 一部実施済 ○ 未実施 ○ 非該当	
17	エコドライブ推進体制の整備	① エコドライブ推進に関する責任者を設置し、エコドライブの実施及びエコドライブ講習等についての管理基準を設定している。 ② 管理基準に基づいた運用を実施している。	○ 設定済 ○ 一部設定済 ○ 未設定 ○ 非該当	○ 実施済 ○ 一部実施済 ○ 未実施 ○ 非該当	
18	自動車の適正な維持管理	① 日常の点検・整備に係る責任者を設置し、点検、整備及び点検・整備に必要な知識や技術を習得するための研修等についての管理基準を設定している。 ② 管理基準に基づいた運用を実施している。	○ 設定済 ○ 一部設定済 ○ 未設定 ○ 非該当	○ 実施済 ○ 一部実施済 ○ 未実施 ○ 非該当	

細則第38号様式（第２条第49号）
（総括票）

10　その他の地球温暖化を防止する対策の実施状況

（実施年度に行った対策にチェックし、補足説明は下部に記載）	
☐	水道及び工業用水道の使用量削減に係る対策
☐	廃棄物の排出量の把握及び削減に係る対策
☐	貨物等の運搬等のために他者の自動車を利用している場合の対策
☐	従業員の自動車利用から公共交通機関への誘導策等、公共交通機関の利用促進に関する対策
☐	地域における環境教育の実践
☐	市域の緑地保全に関する取組
☑	省エネ型商品又はサービスの開発等、事業活動の特性を活かした対策
☐	その他地球温暖化の防止に係る対策（エネルギーを使用しないもの）

11　特記事項

・基本方針
食を通じて健全な環境を次世代に継承するために、企業市民の一員として持続努力を続けていくことを基本理念として、継続的な環境保全活動ができる組織を構築し、エネルギーの使用の合理化に向けて、従業員の意識の向上、管理が可能なエネルギー資源の節約、省エネルギー機器の投入に積極的に取組んでいく。
・社会貢献活動として、未利用食品などの寄贈を実施

細則第37号様式（第２条第48号）
（総括票）

事業者ＩＤ	2076303

地球温暖化対策計画書

2025年　9月　30日

（提出先）
横浜市長

住所　神奈川県横浜市西区みなとみらい4-4-5 横浜アイマークプレイス

氏名　日本ケンタッキー・フライド・チキン株式会社
代表取締役社長 判治 孝之

（法人の場合は、名称及び代表者の氏名）

横浜市生活環境の保全等に関する条例（以下「条例」という。）第144条第１項の規定により、次のとおり提出します。

１　地球温暖化対策事業者等の概要

事業者の名称及び代表者の氏名	日本ケンタッキー・フライド・チキン株式会社 代表取締役社長 遠藤　久						
主たる事業所の所在地	神奈川県横浜市西区みなとみらい4-4-5 横浜アイマークプレイス						
主たる事業の業種	大分類	Ｍ 宿泊業、飲食サービス業					
	中分類	７６ 飲食店					
該当する事業者の要件	☐ 条例施行規則第89条第１項第１号該当事業者						
	☑ 条例施行規則第89条第１項第２号該当事業者						
	☐ 条例施行規則第89条第１項第３号該当事業者						
	☐ 条例第144条の４該当事業者（任意提出事業者）	☐ １・２号	☐ ３号事業者				
	原油換算エネルギー使用量	1,540	kl	市内全事業所数	51	事業所	
				原油換算エネルギー使用量が500kl以上の事業所数	0	事業所	
	自動車の台数	0	台				

２　計画期間

計画期間	2025	年度 ～	2027	年度

３　温室効果ガスの排出の抑制を図るための基本方針

・基本方針
食を通じて健全な環境を次世代に継承するために、企業市民の一員として持続努力を続けていくことを基本理念として、継続的な環境保全活動ができる組織を構築し、エネルギーの使用の合理化に向けて、従業員の意識の向上、管理が可能なエネルギー資源の節約、省エネルギー機器の投入に積極的に取組んでいく。
・社会貢献活動として、未利用食品などの寄贈を実施

細則第37号様式（第２条第48号）
（総括票）

４　公表の方法

☑	ホームページ	アドレス	https://www.kfc.co.jp/about_kfc/ourpromise/environment.html
☐	窓口で閲覧	閲覧場所	
		所在地	
		閲覧可能時間	
☐	その他		

５の１　温室効果ガスの排出の抑制に係る目標等（第１号及び第２号該当事業者）

	特定温室効果ガス排出量		エネルギー消費原単位	再生可能エネルギー等電源比率
	基礎	調整後		
基準年度（2024年度）	2,964 (2,964) t-CO_2	2,964 (2,964) t-CO_2	2.18 kl/千万円	0.00 %
目標年度（2027年度）	2,549 t-CO_2	2,549 t-CO_2	1.87824 kl/千万円	0 %
削減率	14.0 %	14.0 %	14.0 %	

中長期目標	◉ 有 ○ 無		
目標内容	2025 年度	2026 年度	2027 年度
	25 %削減	29 %削減	33 %削減
	2013 年度比	2013 年度比	2013 年度比

５の２　温室効果ガスの排出の抑制に係る目標等（第３号該当事業者）

	特定温室効果ガス排出量		エネルギー消費原単位
	基礎	調整後	
基準年度（2024年度）	0 (0) t-CO_2	0 (0) t-CO_2	kl/千km
目標年度（2027年度）	t-CO_2	t-CO_2	kl/千km
削減率	%	%	%

中長期目標	◉ 有 ○ 無		
目標内容	年度	年度	年度
	%削減	%削減	%削減
	年度比	年度比	年度比

細則第37号様式（第２条第48号）
（総括票）

６　クレジット等に関する取組状況及び計画

計画期間での導入予定	○ 有	◉ 無

番号	クレジット等の名称	特定温室効果ガス削減相当量［t-CO_2］	オフセット対象範囲
1			
2			
3			
4			
5			

７　設備の新設、更新等の計画

再エネ設備	計画期間での実施予定	○ 有	◉ 無
上記以外	計画期間での実施予定	○ 有	◉ 無

８　次世代自動車（EV、PHV、FCV）及びハイブリッド自動車（HV）の導入状況及び計画

計画期間での導入予定	○ 有	◉ 無

次世代自動車の種別		電気自動車	プラグインハイブリッド自動車	燃料電池自動車	ハイブリッド自動車	合計
現保有台数		0	0	0	0	0
導入予定台数	事業用	0	0	0	0	0
	自家用	0	0	0	0	0
	軽自動車	0	0	0	0	0

９の２　重点対策の実施状況及び計画（第１号及び第２号該当事業者）

	重点対策	対策の内容	実施状況及び計画（計画期間内）	備考
1	脱炭素経営に関する取組の実施	①SBT ②RE100 ③RE Action ④GXリーグへの参画 ⑤グリーン経営認証 ⑥その他横浜市が認めた脱炭素経営に関する取組 上記①から⑥のいずれかの取組に参画等している。	□ SBT □ RE100 □ RE Action ☑ GXリーグ □ グリーン経営認証 □ その他 □ 実施予定有 □ 実施予定無	
2	サプライチェーン排出量の削減計画の策定	①サプライチェーン排出量を算定している。 ②サプライチェーン排出量の削減目標を設定している。 ③サプライチェーン排出量の削減目標を達成するための施策を立案している。	○ 実施済 ○ 一部実施済 ○ 実施予定有 ◉ 実施予定無	
3	脱炭素に向けた調達方針の策定	①サプライヤーに対する調達方針を策定し、公表している。 ②サプライヤーに対する調達方針に沿って調達している。	○ 実施済 ○ 一部実施済 ○ 実施予定有 ◉ 実施予定無	
4	環境配慮製品・サービス等の開発・製造及び提供	①地球温暖化対策に寄与する環境配慮製品・サービス等の製造・提供等を行っている。 ② ①の製品・サービス等が地球温暖化対策に貢献できる二酸化炭素量を推計している。 ③地球温暖化対策に寄与する環境配慮製品等を研究・開発する事業に参画している。	◉ 実施済 ○ 一部実施済 ○ 実施予定有 ○ 実施予定無	
5	エネルギー消費効率の高い建築物の導入	①ZEBに適合した建築物、またはZEBに準拠した建築物を保有している。 ②ZEBに適合した建築物、またはZEBに準拠した建築物にテナントとして入居している。	○ 実施済 ○ 一部実施済 ○ 実施予定有 ◉ 実施予定無	
6	サステナブルファイナンスの実施	①サステナビリティ・リンク・ローン又はグリーンローンの融資を受けている。 ②サステナビリティ・リンク・ボンド又はグリーンボンドの債券を発行している。	○ 実施済 ○ 一部実施済 ○ 実施予定有 ◉ 実施予定無	
7	LED照明の導入	①事業所に設置する照明器具をLED照明としている。	◉ 実施済 ○ 一部実施済 ○ 実施予定有 ○ 実施予定無	
8	電力需給バランス調整への寄与	①小売電気事業者やアグリゲーターが提供するDR（デマンドレスポンス）に参加し、DR対応を行った実績がある。 ②アグリゲーターが提供するVPP（Virtual Power Plant：仮想発電所）に参加している。	○ 実施済 ○ 一部実施済 ○ 実施予定有 ◉ 実施予定無	